

竹取新聞

株式会社 カグヤ

東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング
2号館10階

第57版

理念と実践で
絆を結びます

平素より弊社の商品をご愛顧頂きましてありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念をカグヤクルーの日々の出来事からの内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めたものです。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようお願いいたします。

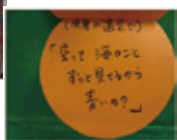
目線をいつも子どもに

兵庫県伊丹市の神津こども園様へお伺いさせて頂きました。

園長の中井先生は、「どうしたら子ども達の発達や力を引き出せる環境を作れるか」を保育の中で実践されており、見学時にご案内頂いた主任先生からも環境の一つ一つに対して、子どもを中心とした強い信念から作られた実践をご説明頂きました。「まだまだですが」と仰る主任先生の説明時の笑顔、楽しそうな雰囲気、園として理念が共有され、実践されていることの素晴らしさを感じる機会となりました。また、「子どもを取り巻く環境」の一つとして、「保護者の目線を子ども主体に導いていく」為の実践が園内には多くありました。実際の「子どもの声」や、「手足」の型を紙に書いて貼付



子ども達の声が
実っています。



子ども達の声から
その子らしさを知ることが出来ます。

け、そこから子ども達を想像していく環境を用意されています。「この声は、うちの子かな?」と思っ

てみると、「あら!」と保護者の皆さんは子どもの声から子ども理解が出来る環境となっておりまし

初心に立ち返る

見守るほいくソフトの再導入研修のため、東京都の春明保育園様にお伺いしました。

ソフト導入から6年が経つ今、なぜこのタイミングで再導入研修をさせて頂くことになったかというところ、一度ソフトを導入した際の『初心』に全職員が立ち返り、もっとソフトを活用できるように」という園長の陽田先生の思いを受けたためでした。

「私はこうであらねばならぬ、ということとは一度も言ったことないの。先生たちが子どもたちを見守ると同じように、私は先生たちからの発案を待っているんです。」という園長先生のお言葉からは、職員を大きく見守り、その中で先生方が主体的に働けるための環境として「なぜ、何のために

このソフトを使うのか?」という基本、『初心』を皆で共有することを大切にしたいという思いが強く伝わってきました。

ソフトを導入してから6年にもなると導入当時の研修を受けていない先生も多くなり、先輩からの聞き伝えで趣旨を理解することが多くなりませんが、謙虚に基本に立ち返ろうとする先生方のお姿にとっても感銘を受けました。

私達カグヤクルーも初心を大切に歩んでいきたいと思っています。



子ども達と先生方を見守る園舎です。

機会を活かす

大阪府和泉市の和泉まゆみ保育園様を訪問させて頂きました。2年後に園舎建て替えを予定しており新宿せいが保育園様を見学されたようです。見学をして園舎を新しくするタイミングで保育も変えることを決められました。

園長の森川先生は以前、約1年間かけて欧米の保育園をまわられたご経験があります。デンマークの園はパーパレスで書類も少なく、保育園へ入園してから中学校卒業まで子ども達一人ひとりの発達を引き継ぐ書類を見て来られ、年齢ではなく発達で引き継げる書類、



思い入れの詰まった園舎です。

振り返ることが出来る書類が必要だと感じていたようです。「今の時代、留学していた時も感じていたが、発達を見守っていくと新宿せいが保育園の藤森先生の園のようになる。」とこれまでの書類を見直し、今後はギビングツリー園（以下、G T 園）への見学も予定し園児200名を超える他園でどのように保育を実践しているのか、園舎だけでなく子どもたちの様子や先生たちの動きなども見て廻る計画をしています。大阪の地に新たなG T 会員園が加わり、子どもたちの発達から書類を見直したり、園見学をしたりと森川先生の新たな挑戦がはじまります。機会を逃さず挑戦する森川先生のように、私たちも実践と改善を積み重ねていきたいと思っています。

CCN

Caguya Company News

カグヤニュース

※カグヤでは、クルー同士別々の場所においても、互いの気持ちや様子が共有できるよう、「カグヤニュース」という社内報を毎日メール配信しています。ここでは、その中から一部を抜粋して、日々の実践をご紹介します。



出発前日、仲間からエール！

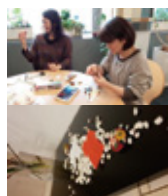


手作りの冠で、お祝！

仲間の挑戦

昨年の11月から、あるクルーが毎朝ランニングを始めました。彼女はどんな日も、自分を律し、決めた習慣を守り、早朝に起きて走っていました。そんな姿に感化され、朝練を始めたクルーもいます。そして先月、4カ月の朝練の末、初マラソンに挑戦し、みごと完走を成し遂げました！

こんな風に、仲間の挑戦に勇気を貰い、成長し合える関係は有難く、尊いことだと感じています。



上：室礼講座の様子
下：雛祭りの室礼



お雛様ご飯

雛祭り

毎月、季節の行事を社内の環境に取り入れながら楽しんでいます。3月は雛祭り。

社内のお飾りや行事食も、雛祭りの由来を紐解きながら準備をしています。可愛らしい行事の中に込められた、先人の自然への畏敬や、周囲への感謝の想いを私たちも一緒に、大切にしていけたらと思っています。



木鶏会前には、毎月新作のパンが登場！試食も兼ねて、皆でいただきます。



心に力を頂くような記事ばかりです。

社内木鶏会

毎月の全体会議の朝は、人間学の雑誌『致知』を使った「社内木鶏会」を行っています。

カグヤの「木鶏会」では、本の中から記事を選んで読み、皆で自分の生き方、働き方から感想を話し合っています。月に1度ですが、仲間と感想を共有し合うことで、日常で気付けない新たな一面を知る機会になっています。日々の中で、互いの生き方を味わう時間を大事にしていきたいと思っています。



園様にお持ちする玄米クッキー



プレーンのクッキーと並べると、まるでオセロのようです。

黒ごまクッキー

先生方が、少しでもホッと一息ついて頂けたらと願い、園の訪問時には、玄米クッキーを作り、お持ちしています。

今回は、定番の玄米クッキーの材料に、ゴマを加えた新作の「黒ごまクッキー」が誕生しました。ゴマは：抗酸化作用の他、美肌や代謝活性化にも活躍するようです！先生方にお渡しできる日が楽しみです。

大切なことを

忘れないDAY

3月11日は、東日本大震災から3年目。震災後、カグヤでは自然農や発酵などの実践から、自然に学んだ生き方について考えてきました。

先月の11日には、「大切なことを忘れないDAY」とし、防災についての研修を行いました。

研修では、岩手県釜石市の小中学生が起こした『釜石の奇跡』のDVDや、防災意識についてのワー

一期一会庵

決心式

カグヤでは毎年4月に「決心式」というものを行っています。

これは新しく仲間になったクルーを中心に、自分たちの入社時の「初心」を思い出すための日になっています。

地元の鎮守である熊野神社を参拝し、外でお花見をしながらそれぞれの初心を車座になって語り合います。

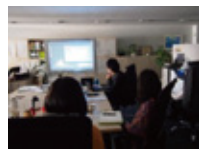
人は本来、目的をもつてたった一人の自分の人生を歩んでいくものです。しかしそれが日々の喧騒や忙しさに流されて次第に自分の中にあった人生の好奇心を御座なりにしてしまっているように思います。夢や目標、目的は好奇心によって創られるものですから、それを大切にしていることで日々は感動に彩られます。

「なぜ仲間になったのか、なぜ一緒にこれをやろうとしたのか、なぜ此処でなければならぬのか」という問いかけを大切にしたいです。

クシヨツプを行いました。

「想定外」の災害・人災が起こった時に、主体的に身を守ろうとする姿勢こそが大事であることを学ばせていただく機会となりました。

人間都合の常識に刷り込まれ、判断不能になる前に、自然の一部としての人間の本来的な生き方を自ら考え実践で掴んでいくことを大切にしていきたいと思っています。



子どもたちの言葉一つひとつがガツンと心に響いてきます

編集後記

竹取新聞をご覧いただきまして、誠にありがとうございます。

今月も沢山の園様の実践から学ばせて頂き、その一部をご紹介させて頂きました。あつという間の毎日ですが、初心を忘れず取り組む一日一日を大切にしていきたいと思っています。

新年度が始まり、お忙しいことと存じます。どうぞお身体にお気をつけてお過ごしくださいませ。

カグヤは「子ども第一主義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます。

caguya
株式会社 カグヤ

本社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング2号館10階
tel.03-5909-7155
fax.03-5909-7199

カグヤウェブセンター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17
東京堂神保町第3ビルディング8階
tel.03-3518-6217
fax.03-3518-6218

☎フリーダイヤル 0120-917-389
URL: <http://www.caguya.co.jp>
E-mail: support@caguya.co.jp
受付時間 月～金 9:00～18:00
(土・日曜祝祭日を除く)